



岡田 聡 議員

消費税引き上げ時の対応は

町長

制度の周知に努める

【岡田】 本年10月から社会保障と税の一体改革を目的に、消費税率が8%から10%に引き上げられる。負担の大きい低所得者に配慮する観点から、「酒類・外食を除く飲食料品」と「定期契約の週2回以上発行される新聞」を対象に消費税の軽減税率制度が実施される。

複数税率対応レジの導入や、受発注システム改修などが必要な小規模事業者などに、国の補助制度に加え、町として関わる考えはないか。

【町長】 税務署のサポート体制や商工会主体の説明会、個別相談会が進められている。町としては助成の考えはなく、広報などでの周知に努めたい。

【岡田】 キャッシュレス決済時のポイント還元や町独自の緩和制度実施の考えはないか。

【町長】 特に考えてはいない。

【岡田】 未来を見すえた学校づくりや、学力向上についてはどうか。

【教育長】 20年先を見すえた教育と共に、不易の部分のふるさと教育も大切に。保小中の連携で、学力向上の基礎を定着・育成する。少人数学級によるきめ

教育長

細かな指導と環境整備を進める

未来を見すえた

学校づくりは



少人数学級できめ細かな授業

細かな指導をはかり、学力向上や将来の進路保障につながる。ICT環境の整備も進めていく。

【岡田】 コミュニティスクール設置はどう考えるか。

【教育長】 既に地域の団体などとのつながりがある。

プラスチックごみの削減を推進せよ

町長

啓発を引き続き進めたい



環境を汚染するプラスチックごみ

【岡田】 プラスチックごみによる海洋汚染や環境汚染は深刻な状況である。レジ袋削減のためマイバッグ使用の奨励や生ごみ減量の取り組みを更に進めるべきだ。

【町長】 毎月の広報に掲載し、啓発を行っている。引き続き取り組みを進めたい。

【岡田】 再生エネルギー発電や家庭用蓄電池への助成を近隣の自治体では続けている。促進のためやるべきでは。

【町長】 牽引施策としての役割は終えたものと認識している。